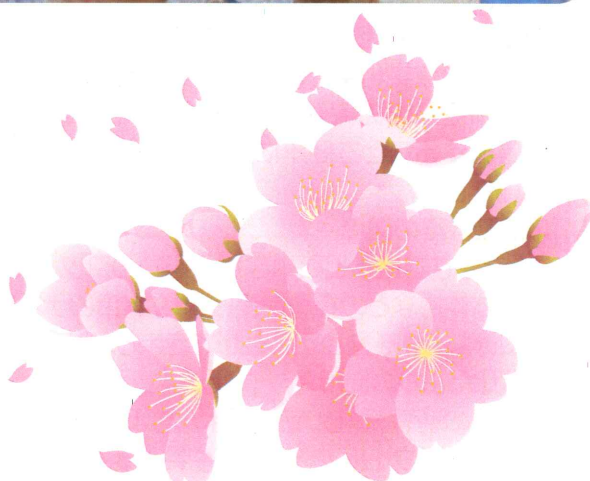


ちいき1番 よんじょつて!

『朝倉地域コミュニティ協議会』だより 第55号 令和3年4月



発行／朝倉地域コミュニティ協議会（事務局）朝倉市宮野1997番地 TEL.0946-52-1113 FAX.0946-52-1197

この一年を振り返って

地域づくり部会

各区とコミュニティ協議会が連携し、地域課題等への解決に向けた取り組みを活動の目標に、コロナ対策をとりながら、毎月の部会開催を目指しました。

1 災害復旧・復興への状況把握と復興まちづくりへの参加
復興まちづくり協議会へ部会より委員5名参加。関係各機関より進捗状況報告の後、要望や積極的な意見交換を行いました。今後は、復興実施計画の策定と事業推進による地域振興や活性化に向けた取り組みを行っていきます。

2 地域課題の掘り起こしと課題解決

今年度は特に、地区内や自主防災、農業問題、むこう三軒両隣の取り組みに対する意見を多くいただきました。また、課題解決への小委員会を組織(部会より4名参加)し、月一回の会議を経て、公民館三役についての答申を得ました。

3 自主防災への取り組み

9月29日夜に、立石コミュニティへ出向き研修を受けました。防災士の設置や育成、組織づくりのほか、設備、備品等にいたるまで整備されており、課題の大きさに改めて考えさせられました。朝倉コミュニティでは、補助金で自家発電機を購入しました。



健康づくり部会

「心も体も健康でいきいき!みんなで健康寿命を延ばそう!」を目標に、地域住民の健康づくりを推進してきました。

1 健康講話の開催

「インフルエンザとは?」という内容で、朝倉診療所長大坪先生にお話をいただきました。新型コロナウイルス感染予防のお話も聞けてとても勉強になりました。

2 血管年齢・骨密度測定の実施

朝倉地域文化祭で健康コーナーを設けて測定を実施しました。数値を基に朝倉市健康課の保健師さんのアドバイスを受けました。健康の度合いを数字で確認することで健康に対する意識の向上につながったと思います。とても好評でした。

3 運動教室の開催

「自宅でできる超簡単ながら運動のコツ!」という内容で、ストレッチ運動やラジオ体操などの指導を受けました。コロナ禍の中、自宅で一人できる運動を中心に楽しく体を動かすことができました。

4 健康だよりの発行

地域の情報紙「ちいき1番よんじょって!」に健康だよりを3回掲載しました。新型コロナウイルス感染予防や発熱時の対応について等を紹介しました。



青少年育成部会

「次世代を担う青少年が、心身ともに健やかに育つ地域をつくろう。」を目標に活動しました。

1 あいさつ運動

比良松中学校・大福小学校・朝倉東小学校で子ども達の登校時間に合わせあいさつ運動を行いました。子ども達と触れ合い、学校の現状を見る良い機会になったと思います。

2 小学生心の事業

朝倉東小学校・大福小学校5、6年生を対象にポーセラーツ教室を行いました。子ども達はマグカップや食器にシールを張り、オリジナルの作品を作り持って帰りました。心の記念になる事業でした。

3 青パト巡回

地域犯罪未然防止の目的で、7～8月と1～3月に巡回を行いました。
当初予定していた「伝統文化の継承支援」「あさくら通学合宿」事業は、コロナの影響で実施できませんでした。



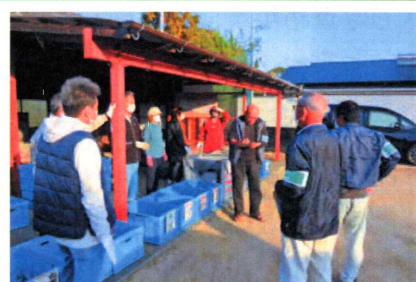
生活環境部会

一人ひとりが地域の環境に関心を持っていただける啓蒙活動や、すべての人が安心・安全で快適に暮らせる生活環境づくりを目標に活動しました。

各区の資源ゴミ・不燃ゴミ回収日に合わせて環境美化と防犯活動を兼ねた巡回パトロールを8月から11月にかけて実施しました。各区の役員からは、意見交換の中で区が抱えている問題や課題等が聞けて有意義な活動となりました。

また、今年度から各地に設置している老朽化した環境看板類の取替や、不法投棄の多い場所への新規設置を行いました。

さらには、河川復旧工事がピークを迎え大型車両が頻繁に往来する地区へは「子供飛出し注意」看板を設置しドライバーへの注意喚起を行いました。



社会福祉部会

「誰もが安心して住めるまちづくり」を推進するために、市社協、コミュニティ協議会、区会長会、老人クラブ、民生委員協議会等の団体と連携を図りながら、今年度は以下のような活動を行いました。

1 ほのぼの配食会の実施

75歳以上の一人暮らしの方を対象にお弁当を配りました。11月と3月に行いとても喜んで頂きました。

2 「認知症サポーター養成講座」研修会の開催

民生委員協議会と合同で行いました。いつ誰にでも起こりうる脳の病気「認知症」。家族として地域として自分が出来ること、温かい目で見守る気持ちを学びました。

3 「むこう三軒両隣ネットワーク」取り組みについての説明会の開催

区会長会をはじめ、各区の役員の方など139名が参加しました。高齢化が進んでいく5年後、10年後の朝倉地域を考えるきっかけとなりました。

4 赤い羽根共同募金（福祉協力金）活動の推進

企業募金につきましては新型コロナウイルス感染症蔓延のため中止しました。

5 香典返し、新生児祝金等の受付業務



女性代表の会・健康福祉員会

女性代表の会代表 益永 和子
健康福祉員会代表 熊谷 千里

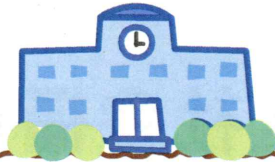
女性代表の会・健康福祉員会では「女性の特性を生かして子どもたちや高齢者への目配り、気配り、見守りに努め、絆を大切にする地域づくりを進めます」を目標に様々な活動を計画しました。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ほとんどの活動を中止せざるを得ませんでした。

そうした中、唯一できた事業が敬老の日訪問でのエコバッグ配布です。エコバッグを受け取られた方から、「レジ袋が有料となったので、たいへん重宝していますよ。」との感謝の言葉をいただきうれしく思いました。

本年度は会を運営するにあたり、厳しい状況がありました。だからこそ、「絆を大切にする地域社会づくり」の大切さを実感することができました。来年度は、会員の皆様と協力し合い活動ができることを切に願います。





大福小学校

令和の学びのスタンダード! (ICT活用した授業の展開へ)

GIGAスクール構想に基づき、今年度、大福小学校でも、児童一人に1台のタブレット端末が、配備されました。これにより、これからの授業形態は、大きく変わることだろうと思います。

タブレット端末を活用することで、様々な情報を児童が主体的に収集・整理・分析するような授業、プログラミングを通して図形の性質を学ぶ授業、スピーチをする様子や体の動きなど自分の姿を録画して第三者として評価する授業など、これまで、児童が行うには困難だったような学習活動が、比較的容易に実施することが可能になってきます。

また、今後、学校が臨時休校等で長期間閉鎖された場合、オンラインによる授業配信も夢ではなくなりました。新型コロナウイルス感染症の拡大阻止という面においても、タブレット端末の導入効果を期待できます。

タブレット端末は、2月から貸与されたばかりですので、子どもたちは、まだまだ本格的にタブレット端末を授業に活用できる段階ではありません。しかしながら、これから、タブレット端末の使い方に慣れていくことで、その効果を発揮できるようになると思います。



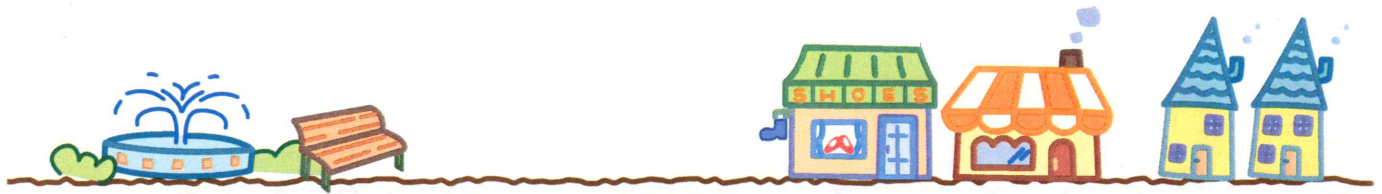
つくし まい

筑紫舞を舞う! (地域の伝統文化を受け継ぐ)

大福小学校では「地域を学び、ふるさとを大切に作る心を育てる」ことをねらいとして、特に、4年生を中心に、「ふるさと学習」を実施しています。これまで、堀川用水のこと、山田堰のこと、古賀百工さんのこと、その知恵を受け継いだ中村哲さんのことを学習している姿を紹介してきました。

今回の「ふるさと学習」では、2月9日(火)に3・4年生が、「筑紫舞」について学習しました。恵蘇八幡宮の上原あきほさんに舞の実技を含めて指導していただき、地域の伝統・文化に触れました。





朝倉東小学校

4年生 1/2成人式

2月26日(金)に4年生が2分の1成人式を行いました。これまで10年間、毎日おうちの方々にお世話をしてもらい、ここまで成長できたことに感謝の気持ちを伝えました。校長先生から「感謝すること、夢をもって努力すること、笑顔で過ごすこと」の話をもらい、一人一人に「2分の1成人証」を渡してもらいました。その後、子どもたちは、事前にかけていたおうちの人へのお手紙を渡したり、おうちの人からもらったお手紙を読んだりして、お互いの気持ちがわかり感動で涙を流す子や保護者の姿を見ることができました。ひとつの区切りとしての2分の1成人式になりました。



スポーツフェスタ

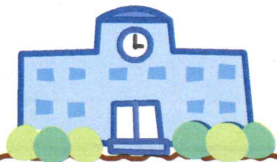
3学期、予定していたなわとび大会等の行事が中止になりました。なかなか学級全体で盛り上がり動くことがない3学期になるので、学級ごとに体育の授業で行っているボールゲームを校長、教頭にみてもらおう中、大会形式で行うことにしました。1・2年生は、「ボール蹴りゲーム」、3年生は「フロアボール」4年生は、「キャッチバレーボール」、5・6年生は「フラッグフットボール」のチーム対抗戦でした。どの学年も得点をとるごとに歓声を上げて、学年に応じたボールゲームを楽しみました。



6年生を送る会

6年生は、3月17日の卒業式まで残りわずかになってきました。今年度は、コロナ感染症拡大防止のため、全校が集まって6年生を送る会ができないので、6年生が体育館に待機して、1～5年の各学年が入れ替わりながら、これまでの6年生の頑張りやお世話をしてくれたことへの感謝の気持ちを伝える形式で行いました。各学年の出し物やプレゼントで、6年生も嬉しそうでした。その後、縦割り班でゲームを行いました。6年生とのいい思い出ができました。





比良松中学校

卒業おめでとう!

3月13日(土)、文化ホールにて第72回比良松中学校卒業証書授与式を挙行いたしました。本年度は51名の卒業生が、元気に本校から巣立っていきました。コロナ禍で大変な一年でしたが、3年生が中心となって体育祭や文化祭を盛り上げ、素晴らしい伝統を受け継いでくれました。

卒業おめでとう。それぞれの進路での活躍を期待しています。



制作ありがとう!

甘木・朝倉消防本部からの依頼により、美術部が制作した「防火標識(木製の横看板)」が、3月上旬に設置されました。

本年度の全国統一防火標語「その火事を防ぐあなたに金メダル」の文字と、三連水車等の地域イラストを描いた標識は、商工会議所フェンス(比中前バス停)に設置されました。

美術部の皆さん、素晴らしい標識の制作ありがとう、ご苦労様でした。



銀メダリストを偲んで

オリンピックイヤーにちなみ、本校出身の銀メダリスト後藤暢(とおる)氏に関する資料を収集し、比中だよりに4回に分けて掲載させていただきました。

恵蘇宿出身の後藤氏は本校第1回卒業生で、昭和27年(浮羽高等学校3年生)のヘルシンキオリンピック競泳200M×4自由形リレー銀メダル、100M自由形で4位に入賞しました。

今回の取材ではご親族から、本校でのオリンピック壮行会の様子や凱旋レースの様子など貴重な写真資料をご提供頂き、オリンピックで実際に着用された日本代表チームブレザーを本校に寄贈して頂きました。

資料は本校玄関に常設で展示しています。地域の方にもご覧いただければと思います。





「むこう三軒両隣ネットワーク」への取り組み

3

地域包括支援センターを知っていますか

高齢者の総合相談窓口です。

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんの身近な相談窓口です。地域で暮らすみなさんが住み慣れた地域で生活ができるよう、介護に関する悩みや心配ごとのほか、福祉・健康・医療などに関するさまざまな支援を行っています。また、地域の民生委員さんの定例会に参加し、情報交換を行いながら連携して活動しています。



地域包括支援センターでは、このような支援や相談をおこなっています

介護予防を応援します！

要支援1,2および事業対象者の方の介護予防ケアプランなどを作成して、効果を評価します。



高齢者に関する相談に対応します！

高齢者に関するさまざまな相談を受け、必要なサービスにつなぎます。



地域包括支援センターのスタッフは、主任ケアマネジャー、保健師（経験のある看護師）、社会福祉士で構成されています。

高齢者の権利を守ります！

成年後見制度の利用促進、高齢者虐待の防止、悪質な訪問販売による被害の防止などの権利擁護を行います。



充実した介護・介護予防サービスを提供するために支援します！

ケアマネジャーへの助言や医療機関など、関係機関との調整を行います。



比良松・杷木地域包括支援センター

住 所：朝倉市入地2262-1
(いしすえ荘 在宅部内)
電 話：0946-23-8823

業務時間：平日8:30～17:15

休業日：土・日曜日、祝日、

12月29日～1月3日

※業務時間外、休業日であっても、
電話対応いたします。



橋の災害復旧の様子 (九州北部豪雨災害から3年半)

まもなく完成予定！



星野原橋 (比良松中学校南側)



乙王丸橋 (太刀八幡宮南側)



妙見橋 (国道386号古毛バス停付近)

完成が急がれます！



高石橋 (入地)



花畑橋 (多々連)



朝倉橋 (山田交差点付近)

あさくら図書館へようこそ！

開館時間 午前 10 時～午後 6 時

休 館 日 毎週火曜日(祝日を除く)・図書整理日
・年末年始・特別整理期間

※詳しくは市報・ホームページまたは館内で配布している
カレンダーをご覧ください。



移動図書館おひさま
号は市内の保育所、
幼稚園へ本を届けて
います♪

4 月 23 日は「子ども読書の日」

4 月 23 日は「子ども読書の日」です。また、
この日から 5 月 12 日までが「こどもの読書週
間」です。朝倉市でも、毎月 23 日を「朝倉市子
ども読書の日」と定め、家族ふれあい読書を推進
しています。本と一緒に時間を過ごしてみませんか？

2021 年第 63 回こどもの読書週間標語
「いっしょによもう、いっぱいよもう」



住所が変わったら

変更届をお願いします

利用カード作成時に提出した申請書の記載事項
(住所、電話番号など)に変更があった場合は、
最寄りの図書館カウンターで「変更届」の手続き
をお願いします。

※ 手続きの際には、新住所が確認できるもの
(免許証・保険証など)をご用意ください。

朝倉市電子図書館がオープンしました！

パソコンやスマートフォンなどを使って、デジタル
化した電子書籍を借りて読むことができるインター
ネット上の図書館です。実用書や小説、児童書や絵
本など多様な本をそろえました。 図書館のホーム
ページからログインできます。

24時間いつでもどこでも

来館しなくても

【利用できる方】 市内在住または市内に通勤・
通学されている方

【貸出点数】 3冊まで

【貸出期間】 15日間(貸出日を含む) ※借りた本は
貸出期間が過ぎたら自動的に返却されます。

くわしくは朝倉市図書館ホームページをご覧ください。



←ログインはこちらから



皆様の暮らしの中に図書館を！

お問合せは、朝倉市あさくら図書館へ

住所：朝倉市宮野 1 9 9 7 TEL：0946-52-3434

ホームページ <http://lib.city.asakura.lg.jp> Twitter アカウント @amagilib



生涯学習活動のお知らせ



講座のご案内

講座開催は6月からの予定ですが、変更になる場合があります。詳しい内容は、後日チラシや有線放送でお知らせします。



女性講座

《いきいきライフセミナー》

年6回
程度

素敵に輝く自分磨きを応援します。月別に楽しい講座を計画していますので、女子力をアップしながらリフレッシュしましょう。自分だけのアクセサリや小物など、2時間程度で完成させて、作品はその日に持ち帰ることができます。お友だちと一緒に参加しませんか。



クッキング教室

年6回
程度

毎月、豊富なメニューを準備しています。季節の料理をメインに、明るく楽しい雰囲気の中で、技を磨いてレパートリーを増やしましょう。作った料理は試食してから帰ります。先生の楽しいトークと美味しい料理で、HAPPYな時間をすごしませんか。



男の料理教室

年6回
程度

できる男の食卓づくり！
男の腕前を発揮して、料理に挑戦しましょう。初心者大歓迎です。切り方、焼き方、炒め方など、すべてのことを楽しく学べます。自分で作った料理は特別に美味しいですよ。自信がつくこと間違いなしです。レッツ！チャレンジ！！



編集後記



花咲く陽春の季節がやって来ました。今年も新型コロナウイルス感染の緊急事態宣言が出される等、大変厳しい状況が続いています。皆さんも注意して頑張ってください。このコロナ禍において、地域の皆さんや各部会員より情報提供いただき、地域の行事・文化・歴史跡等を少しでも紹介することができました。本当にありがとうございました。今後もより一層皆様方の情報をお待ちしております。

最後ですが、「ちいき1番よんじょって！」を今後ともよろしくお願いします。

広報委員長 林 康男